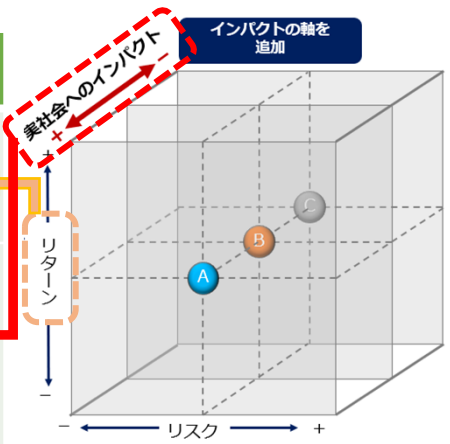


ポジティブインパクトにおける「経済」の概念（まとめ）

- 「経済」という概念には、2種類がある。
 - ① 経済的リターンを示す場合
 - ② 人と社会のための経済的価値創造を示す場合
- ① 経済的リターンは、右下図の縦軸に該当する。
- インパクトを検討する際には、② 人と社会のための経済的価値創造のみとする。

	SDGs	UNEP FI	GRI
① 経済的リターン（財務諸表上の利益） = インパクト投資概念図の最初の2軸の1つ			○
② 人と社会のための経済的価値創造 （例）地域経済の発展、 中小企業・起業支援、 イノベーション支援、 働きがいのある雇用、等 = インパクト投資概念図の3軸目	○	○	○



出所) Principles for Responsible Investment (2017).
The SDG Investment Case, p.13
を基にCSRデザイン環境投資顧問作成

ポジティブインパクトにおける「経済」の概念 ①国連のSDGs

- 国連は、SDGs目標は「持続可能な開発の三側面、すなわち**経済、社会及び環境の三側面を調和させるもの**である。」と説明する。
- この点について、ストックホルム・レジリエンスセンターが提案したウェディングケーキモデルが、引用されることが多い。
- ウェディングケーキモデルにおいて、「経済」には、下記の4項目が含まれる。

目標8. **包摂的かつ持続可能な経済成長**（※）及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する

（※） **中小零細企業の設立や成長の奨励**などが含まれる。

目標9. **強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進**を図る

目標10. 各国内及び各国間の**不平等を是正**する

目標12. **持続可能な生産消費形態**を確保する



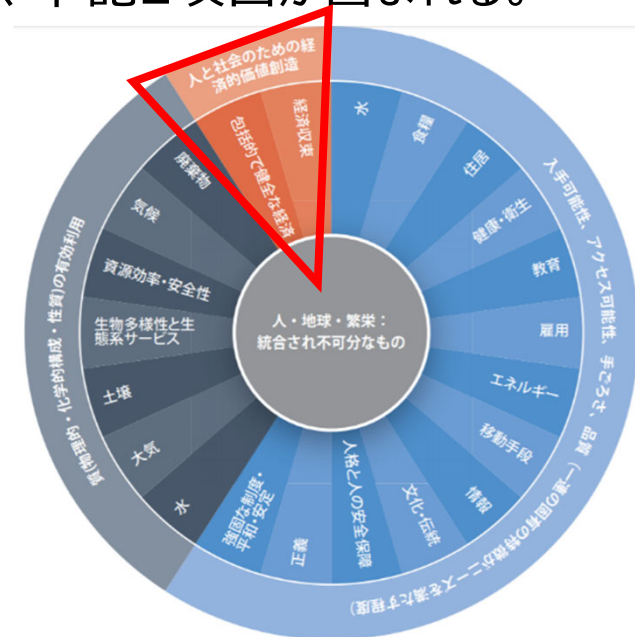
出所) SDGs “wedding cake”

<https://www.stockholmresilience.org/research/research-news/2016-06-14-how-food-connects-all-the-sdgs.html>

ポジティブインパクトにおける「経済」の概念 ②UNEP FIのインパクトレーダー

- UNEP FIのインパクトレーダーでは、インパクトを3つのカテゴリーに分類する。
 - 人間の尊厳と開発に不可欠な領域における利用可能性、アクセス可能性、手ごろさ、質(一連の固有の特徴がニーズが満たされているという程度)
 - 質(物理的・化学的構成・性質)と環境の有効利用
 - **人と社会のための経済的価値創造**
- このうち、③人と社会のための経済的価値創造には、下記2項目が含まれる。

- 包摂的で健全な経済
社会・経済に付加価値をもたらす持続可能で多様かつ革新的な市場の開発・創出。
- 経済的収斂
一人当たり平均所得水準の不平等を軽減できるような国の能力。



出所) UNEP FI、インパクトレーダー (邦訳)

https://www.unepfi.org/wordpress/wp-content/uploads/2018/12/PI-Impact-Radar_J.pdf

ポジティブインパクトにおける「経済」の概念 ③GRI

- 1990年代に、企業は「3つのP(Profit, People, the Planet)」に同時に貢献するべきだという**トリプルボトムライン**の考え方が生まれる。
- トリプルボトムラインの考えも反映するGRIは、組織が「経済」「環境」「社会」に与えるインパクトを報告する際の規準を提供する。
- GRIの「経済」に該当する項目は、下記の6項目である。

GRI 201: 経済パフォーマンス

GRI 202: 地域経済での存在感

GRI 203: 間接的な経済的インパクト

GRI 204: 調達慣行

GRI 205: 腐敗防止

GRI 206: 反競争的行為

(例)

- IT技術の導入・配置の拡大などによる生産力の変化
- 貧困度が高い地域の経済発展
- 社会、環境状況の改善または悪化による経済的インパクト

- 特に「間接的な経済的インパクト」には、「金銭的なものと非金銭的なものがあり、**地域コミュニティや地域経済との関係**を評価することが特に重要である」と説明されている。